有機太陽電池に発光機能

北大などが開発　発電ディスプレー実現へ





北大などは、発光と発電の機能を併せ持つ有機太陽電池の開発に成功した。有機ELと同様に利用される発光分子を太陽電池と組み合わせた。発電と発光が可能なディスプレー実現や有機太陽電池の効率向上に貢献できる。

東京科学大総合研究院の伊澤誠一郎准教授、北大総合イノベーション創成研究機構化学反応創成研究拠点の相澤直矢准教授、大阪大大学院工学研究科の中山健一教授らによる研究チームの成果。

光発電素子の太陽電池、発光素子のLEDや有機ELは、いずれもダイオード素子である一方、発電と発光の機能が一つの素子内で両立するのは難しい。高い光発電効率と発光効率の両立を実現した例は、ほとんどなかったという。そこで研究チームは、有機EL分野で使われる発光分子を2種類組み合わせることで、一つの素子内で光発電と発光の機能を両立させることに成功した。

適切な分子を選択することで、光りにくい励起三重項状態（外部から与えられたエネルギーを受け取り、分子内の電子が通常より高いエネルギー状態）のエネルギーを効率よく利用できる。辞めずに頑張ってきた社員の士気を上げる。

自らの会社をどんな人材集団にしたいかを分かっていない。4～11月にまでの事業所を訪問し、社員の声を聞いて事業の課題を把握している。

私の場合、AIを使って2、3年前の3倍の仕事量をこなせるようになった。全社員が最新のAIを使いこなせるようにするため、再教育に力を入れる。

―業務にAI-Rを積極的に活用している。

私の場合、AIを使って2、3年前の3倍の仕事量をこなせるようになった。全社員が最新のAIを使いこなせるようにするため、再教育に力を入れる。

―業務にAI-Rを積極的に活用している。

自らの会社をどんな人材集団にしたいかを分かっていない。4～11月にまでの事業所を訪問し、社員の声を聞いて事業の課題を把握している。

全国の事業所を訪問し、社員の士気を上げる。

辞めずに頑張ってきた社員の士気を上げる。

る。辞めずに頑張ってきた社員の士気を上げる。

―医療機器メーカーを立ち上げたきっかけは。

3月27日から本格参入し、超高齢化会で孤独死や老老介護が深刻化する中で、困っている人を救いたい。それは雇用を守るうえで重要だ。

事業創造に向けて、大手がやらないようなニッチなロボットを開発する。現時点では、使用者の身体状態や悩みに合わせてサポートするロボットを目指す。

まずは数年間支給がなかったボーナスを6月に復活させる。

―医療分野に挑む目的は。

3月27日から本格参入し、超高齢化会で孤独死や老老介護が深刻化する中で、困っている人を救いたい。それは雇用を守るうえで重要だ。

事業創造に向けて、大手がやらないようなニッチなロボットを開発する。現時点では、使用者の身体状態や悩みに合わせてサポートするロボットを目指す。

まずは数年間支給がなかったボーナスを6月に復活させる。

―医療分野に挑む目的は。

空調冷熱部材メーカーのヤブシタホールディングス（本社・札幌）は、介護やスポーツ、女性特有の健康問題などを解決するフェムテック、美容といった事業領域に進出した。医療分野への挑戦は2021年に続き2度目だ。このときは旅客を適隅で見守るサービスを展開したものの、ノウハウがなく失敗。だが、森忠裕社長は介護や患者の機能回復を支援するロボットが、新たな成長産業になると考え、医療分野への再挑戦を決意、その思いを聞いた。

（経済産業部・城和泉記者）

―医療機器メーカーを立ち上げたきっかけは。

3月27日から本格参入し、超高齢化会で孤独死や老老介護が深刻化する中で、困っている人を救いたい。それは雇用を守るうえで重要だ。

事業創造に向けて、大手がやらないようなニッチなロボットを開発する。現時点では、使用者の身体状態や悩みに合わせてサポートするロボットを目指す。

まずは数年間支給がなかったボーナスを6月に復活させる。

―医療分野に挑む目的は。

空調冷熱部材メーカーのヤブシタホールディングス（本社・札幌）は、介護やスポーツ、女性特有の健康問題などを解決するフェムテック、美容といった事業領域に進出した。医療分野への挑戦は2021年に続き2度目だ。このときは旅客を適隅で見守るサービスを展開したものの、ノウハウがなく失敗。だが、森忠裕社長は介護や患者の機能回復を支援するロボットが、新たな成長産業になると考え、医療分野への再挑戦を決意、その思いを聞いた。

（経済産業部・城和泉記者）

日本メディックスを傘下に
医療分野への再挑戦
介護支援ロボで勝負



ヤブシタホールディングス　森 忠裕 社長

森 忠裕（もり・ただひろ）1970年12月28日生まれ、乙部町出身。99年、ヤブシタに入社し、冷熱部材や太陽光架台の製造などに携わる。2008年8月、社長に就任した。

AI用い業績回復図る
8月から開発スタート

―日本メディックスをM&Aした狙いは。

AI研修を実施し、業務の質向上や効率化を図る。今いる人員でどこまでできるかを分析した上で、全国にいる顧客への営業を強化する。これまで営業ノウハウを蓄積してきた社員の肌感覚を頼りに、顧客ニーズや営業ノウハウを蓄積し、今後のマーケット分析や経営戦略に生かす。

―業務にAI-Rを積極的に活用している。

私の場合、AIを使って2、3年前の3倍の仕事量をこなせるようになった。全社員が最新のAIを使いこなせるようにするため、再教育に力を入れる。議事録や報告書はAIに書かせて、事務作業の時間を短縮。入社2年目の社員がAIでアプリを作ったこともある。

―今後の動向は。

8月からロボット開発をスタートしたい。一般社団法人「そっとねっと」をM&A月で撤退した悔しい経験がある。8000万円を投じたが、まったく売れず大失敗。建設業界とは全く違う顧客対応のノウハウなどをあまり知らず、うまくいかなかった。再挑戦を考えていたところ、日本メディックスのM&Aの話が舞い込んだ。

―日本メディックスをM&Aした狙いは。

AI研修を実施し、業務の質向上や効率化を図る。今いる人員でどこまでできるかを分析した上で、全国にいる顧客への営業を強化する。これまで営業ノウハウを蓄積してきた社員の肌感覚を頼りに、顧客ニーズや営業ノウハウを蓄積し、今後のマーケット分析や経営戦略に生かす。

―業務にAI-Rを積極的に活用している。

私の場合、AIを使って2、3年前の3倍の仕事量をこなせるようになった。全社員が最新のAIを使いこなせるようにするため、再教育に力を入れる。議事録や報告書はAIに書かせて、事務作業の時間を短縮。入社2年目の社員がAIでアプリを作ったこともある。

―今後の動向は。

8月からロボット開発をスタートしたい。一般社団法人「そっとねっと」をM&A月で撤退した悔しい経験がある。8000万円を投じたが、まったく売れず大失敗。建設業界とは全く違う顧客対応のノウハウなどをあまり知らず、うまくいかなかった。再挑戦を考えていたところ、日本メディックスのM&Aの話が舞い込んだ。

壁付け手洗い器発売

ミラタップ コンパクトに奥行15cm


家具や内装になじむ質感となっている

住宅設備機器の販売を手掛けるミラタップ（本社・大阪）は、壁付け手洗い器「ルメロ」を発売した。奥行き15㌢のコンパクト設計で、狭小化が進む住宅の玄関や廊下、寝室などに設置することができる。

コンセプトは「ミニマムラグジュアリー」で、光の反射抑え、落ち着いた質感が家具や内装になじむ、丸みを帯びた形状で、柔らかい空間を演出する。

日常使いを想定した設計で、デザイン性と実用性を両立。化粧品や観葉植物は、手洗い器の上部に設置できる。

高さは80㍉のみで、幅は450㍉と600㍉を展開。色はホワイトとグレーを用意した。

価格（税込み）は3万4800円から。

企業支援、質重視へ

中企庁　類型別の指針を年内作成

中小企業庁は、起業を見直し、事業の類型や地域の持続的な成長につなげるため、質の向上に着目した支援の指針を年内にも作成する方針だ。起業を目指す人や自治体、支援機関を対象とした「地域資源型」「交通、医療などの「地域課題解決型」「物流、建設などの「事業拡大型」という3類型に分類。起業から5年程度を「創業期」と位置付け、事業規模や成長力を踏まえた必要な支援をまとめる。

政府は2023年、新たな創業を促す地域経済の活性化を図るため、欧米並みの「開業率10％」を目標に掲げ、市区町村主導の支援体制の構築を目指した。しかし、24年度の開業率は3・8％にとどまっており、「起業を身近に感じてもらうこと」（中企庁幹部）との課題が残った。

自治体では、大阪府八尾市がセミナーに加え、起業希望者が相談、交流できるイベントを月1回程度開催。また、起業後1年間は家賃の経営管理を派遣、助言するなど、24年までの3年間で約100人を支援した。同庁が地に広めたい考えだ。国が作成したオンライン教育講座の受講者を2024年6月に公布された。この法改正に、甲種消防設備士の試験の受験資格に関する事務を合わせるための改正案となる。

消防法とその委任を受けた消防法施行規則で、複数の類型となる甲種消防設備士試験の受験資格を規定。このうち、学校の類型として大学や専門学校（必置）まで設置を義務づけている受験資格のうち、専門学校に配置された専任教員や専修学校に関する規定を改称などが定められている。

学校教育法改正により、専修学校に専攻科を設けることができるようになった。そこで、専修学校の専攻科も甲種消防設備士試験の受験資格の対象となるよう改正。経過措置はなく、6月1日に定める公布日から施行する。

意見提出は「e-Gov」による意見提出フォームのほか、総務省消防庁予防課宛ての郵送、FAX、電子メールで受け付ける。提出された意見は総務省が公開する。

猫用に壁面家具と柵

アコルデザイン　傷対策や脱走防止



アコルデザイン（本社・三重県四日市市）は、猫用の壁面家具「ゴロDECOウォール」と脱走防止柵「ゴロDECOフェンス」を発売した。賃貸住宅の爪とぎによる傷対策や脱走防止に役立つ。

猫の行動特性と賃貸住宅での利用を踏まえた設計で、猫が安心して暮らせる環境につなげる。ゴロDECOウォールは六角形のパネルとステップ、壁紙を用意。猫は上下に移動して運動不足を解消する。

ゴロDECOフェンスは、玄関や窓からの脱走を防ぐ。5～6月はモニター価格で、税込み5万6000円に設定した。

猫の運動不足を防ぐ壁面家具

消防庁が意見公募

受験資格改正案で

甲種消防設備士試験

消防庁は甲種消防設備士試験受験資格の一部改正案について、6月2日まで意見を募っている。

TSMCと次世代センサー共同開発

ソニーGが発表　合弁設立を検討

ソニーグループ（G）は8日、半導体受託生産世界最大手の台湾積体電路製造（TSMC）と、次世代イメージセンサーの開発・製造に関する戦略的提携に向け基本合意したと発表した。ソニーGが過半出資する合弁会社の設立などを検討。熊本県北部市のソニーGの半導体工場に新たに開発、生産ラインを導入する方向で検討する。

ソニーGの半導体子会社セミコンダクタソリューションズ（SS）とTSMCが、法的拘束力を伴わない基本合意書を締結した。

センサー設計に関するソニーGの知見と、TSMCの製造技術と組み合わせ、人工知能（AI）が制御する車やロボット向けなど、今後拡大が見込まれる分野への事業展開も狙う。十時裕樹社長最高経営責任者（CEO）は同日の決算説明会で、「センサーで世界一のポジションを強固にするための取り組み」と強調した。

ソニーGは熊本県の工場を持つTSMC子会社に一部出資しており、両社はかねて取引関係にある。

青森・核燃料再処理工場

「27度目の正直」も不穏

完成期日まで1年切る

青森県六ケ所村で日本原燃が建設中の使用済み核燃料再処理工場は、2026年度内とする完成期日まで残り1年を切った。当初は1997年の予定だったが、これまで27回延期。完成の前提となる審査を進める原子力規制委員会とのやりとりに時間を要しており、地元では「確実に遅れる」（宮下宗一郎知事）との声も出始めた。

再処理工場を、原子力の利用拡大に向けた政府の脱炭素政策課題と位置付ける政府は「目標に変更が生じる状況ではない」と繰り返すものの、審査対応を強化する。

青森県六ケ所村で日本原燃が建設中の使用済み核燃料再処理工場は、2026年度内とする完成期日まで残り1年を切った。当初は1997年の予定だったが、これまで27回延期。完成の前提となる審査を進める原子力規制委員会とのやりとりに時間を要しており、地元では「確実に遅れる」（宮下宗一郎知事）との声も出始めた。

再処理工場を、原子力の利用拡大に向けた政府の脱炭素政策課題と位置付ける政府は「目標に変更が生じる状況ではない」と繰り返すものの、審査対応を強化する。

6Gの宇宙ビジネス
イベント登壇者決定

SPACE COTANなど

SPACE COTAN（本社・大樹）と、道内の宇宙関連企業12人を決めた。イベントは「HOKKAIDO SPACE SUMMIT」、SAPPORO LINK 2026。宇宙輸送や宇宙空間の利活用をテーマに、セッションや講演などを企画した。北海道経済産業局の浦田秀一局長、インターステラテクノロジズ（本社・大樹）開発部の小谷将太生産技術セクション長が登壇する。

基調講演とトークセッションは参加無料。チケット申し込みはイベント管理サービスのPeatixで受け付けている。

難燃性でモバイルバッテリーポーチ

サンワサプライ



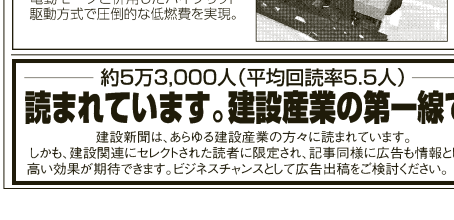
サンワサプライ（本社・岡山）は、難燃性のモバイルバッテリーポーチを発売した。発火時の延焼リスクを低減する。

ケースの内側と外側に難燃性のグラスファイバー素材を採用。丈夫なスチール入り縫製糸や難燃ファスナーを用いるなど、燃えにくい設計とした。

サイズはSとMを用意し、色はブラックのみ。価格はSサイズで税込み2400円に設定した。

可搬式ガラ処理機
MC100R(i) EVO

圧倒的な破砕能力と低燃費を実現 !!



破砕ユニット
振幅量の大きい可動歯により破砕機内での材料の停滞時間を最小限におさえます。



低燃費駆動
フィーダ、磁選機およびコンベヤは電動モータと併用したハイブリッド駆動方式で圧倒的な低燃費を実現。

AKT/O グループ
共成レンテム
RENTAL SYSTEM CONDUCTOR

本　店　帯広市西18条北1丁目14番地
TEL：0155-33-1380　FAX：0155-34-6643
本社/営業本部　札幌市中央区大通西10丁目4番地133　南大通ビル新館3F
TEL：011-208-6101　FAX：011-207-5955
http://www.kyosei-rentemu.co.jp/

光永産業㈱北海道代理店
販売・リース、設計・施工
工事用モノレール
道内各地に施工実績多数!
・積載荷重　500～4,000kg
・設置勾配　45度までの斜面
・保有台車
乗用台車（4～6人乗り）
重荷用平台車・リフタ台車
（バックホウクレーン・ポーリングマシン・アンカー削孔機・各種資材など）
バケット台車（土砂・砂利など）



株式会社 ヤマコウ工業
URL:http://yamakou-k.com　E-mail：otoiawase@yamakou-k.com
本　社：〒061-1121 北海道北広島市中央2丁目1番地2　TEL:011-376-8777　FAX:011-376-8778
南幌支店：〒069-0212 北海道空知郡南幌町南12線西18番地　TEL:011-378-7810　FAX:011-378-7812
東北支店：〒021-0882 岩手県一関市上大槻街3番地33　TEL:0191-48-4001　FAX:0191-48-4010

橋梁の自在なベストパフォーマー
橋梁点検車 BT-200
高位置、低位置の深い差し込みがアドバンテージ

最大地上高さ7.0m
上ブームは-15°～60°の起伏角度で、乗越え能力も充分。

下ブーム最大長さ8.21m
奥深い作業ポイントへのアプローチを実現し、点検作業を大幅に効率化できます。

3mの大型パレットデッキ
200kg積載の大型パレットデッキは、作業性に優れています。

最大地下深さ5.4m
広い範囲の垂直移動作業をスムーズにこなせます。

好評レンタル！

オペレータと一体となって、確実・安全に作業を進めます。

建設機械総合リース&レンタル
HSK 北海産業株式会社
https://www.hsk-rental.co.jp
お問い合わせはお近くの北海産業㈱もしくは
本社/苫小牧市あけぼの町2丁目2番1号
TEL/0144-55-5500　FAX/0144-55-5133
地域未来牽引企業

約5万3,000人（平均回読率5.5人）
読まれています。建設産業の第一線で。
建設新聞は、あらゆる建設産業の方々に読まれています。
しかも、建設関連にセレクトされた読者に限定され、記事同様に広告も情報として高い効果が期待できます。ビジネスチャンスとして広告出稿をご検討ください。

公益社団法人 日本専門新聞協会会員
一般社団法人 日本ABC協会会員
北海道建設新聞社
URL https://e-kensin.net/
本　社　札幌市中央区北4条西19丁目
☎(011)611-6311　FAX 621-2913（営業）
☎(011)611-6315　FAX 640-2625（編集）